

# ときわ通信

文責；いわき市立湯本第二小学校長 小川幸一

## あけまして おめでとうございます

いよいよ 2017 年がスタートし、1 週間が過ぎました。今年も酉年。これまで積み重ねてきたものが実を結び、大きく羽ばたく年とも言われています。

始業式では、52 日間の 3 学期を実り多いものとするために、今年も次のような話をし元気いっぱい生活することができるように呼びかけました。

- 1 めあてをもってがんばること
- 2 家庭学習をがんばること(低学年 20 分、中学年 40 分、高学年 1 時間以上は勉強をすること。毎日 10 分間は読書をする事。)
- 3 はっきりと分かるあいさつをすること  
(相手に聞こえる声で、あいさつしたことが分かるしぐさで、心をこめて)

今年度の教育活動のテーマは、「磨く」。

自分のよさや努力点を知り、より高い目標に向かって自分を磨き上げる。そのためには具体的な目当てを持つことが大切です。ひとつひとつの目当てを達成することの積み重ねを通して、子どもたちが自分の目標や夢に近づくことができるよう、学校と家庭が連携して指導、支援していきたいと思いますのでよろしくご協力をお願いします。

そのためには、何と言っても学校での学習が確実に身につかなければなりません。家庭に戻って今日の学習の復習をする習慣づけが大切です。習慣づけをするためには親さんの寄り添いが必要です。学習に集中できる時間を作り、その場に親さんがいるだけで子どもの意欲は高まります。同時に感性と読解力を高めるための読書も欠かせません。

あいさつができる人は自分に謙虚で相手を尊重できる人です。特に礼儀作法というのは日本人としての精神の根幹に関わる事でもあります。日本人としての礼儀作法を身につけ、しっかりと人と向き合えるようになれば人とのかかわりが広がり、自分の可能性も広がります。子ども達がよりよく生きるための術でもあります。子ども達の夢を叶えるための術を、ぜひ小さいころから獲得させたいものです。

始業式の中で、3 名の代表児童が、冬休みの思い出と 3 学期のめあてについて発表しました。発表の概略をご紹介します。

1年 K・U さん ; 冬休みの思い出は、お正月におじいちゃんの家に行き、バトミントンやサッカー、秘密基地作りなどたくさんいこと遊んだことです。お別れするときはさびしかったけど、「また待ってるよ。」と言われ、うれしかったです。また、お正月に父の会社のそば祭りに行き、おいしいそば食べました。3 学期は、2 学期よりたくさん手を上げ、大きな声で返事をして発表したいと思います。縄跳び記録会でよい記録を出したり、友達と仲良く運動や勉強をしたいと思います。

3年 M・N さん ; 冬休みの思い出は蟹を 3 日間食べたことが心に残っています。少ししょっぱかったけどおいしかったです。反省は、夜更かしをしてテレビを見ていたことがあったので、これからは早寝早起きをしたいです。3 学期は、国語のテストを頑張りたいと思います。2 学期に 1 回で合格しなかった漢字の練習を頑張ります。また、係の仕事を 2 学期は 1 回忘れたので、係の仕事を最後までやりたいと思います。

5年 S・H 君 ; 冬休みの思い出は、クリスマスにケンタッキーの肉を食べたことです。ケーキも食べ、おいしかったです。また、正月には初売りに行きました。7 時からお店に並び家電袋を買い、ストーブが当たったことがうれしかったです。3 学期は、国語で作文が苦手なので、何を書くか決め、時間内に書けるようにしたいです。また、体育ではボール投げが苦手なので、もっと遠くまで投げられるようにしたり、縄跳び記録会では二重とびを頑張ったりしたいです。しかし、算数は得意なので算数の力をもっと高めたいと思います。

# みんなので育てるゆもとっ子

～9年間の学びのプラン～

常磐の家庭も地域も学校も、みんなですべてを育てます。



《めざす子ども像》  
ゆめに向かってがんばる子  
もてる力をだしきる子  
ともだちを大切にする子



常磐方部小中学校  
校長 会  
PTA連絡協議会

## 基本的な生活習慣を身につけよう

- **早寝・早起き・朝ご飯を習慣づけよう。**  
学校で顔をしっかりと洗って、十分な睡眠と朝食をとることが必要です。早寝・早起き・朝ご飯をしっかりと習慣づけましょう。
- **テレビやゲームの時間を決めよう。**  
テレビとゲームをあわせて1日2時間までにしましょう。親子で話し合って、子どもが自分から守るようにしましょう。



- **あいさつの習慣を身につけよう。**  
おはよう！こんにちは！ありがとう！  
ごめんなさい！さようなら！おやすみなさい！  
言い換えるように、習慣化させよう。  
お家の人も、地域の人も声かけ合いましょ。



## 学習習慣を身につけよう

- **学習に計画性を持たせよう。**  
学校では、自ら学ぶ習慣を身につけるために宿題を出します。家庭では時間を決めて、計画的に学習させよう。  
低学年 20分以上  
中学年 40分以上  
高学年 60分以上  
中学校 学年+1時間
- **やり直しの機会をつくりましょう。**  
テストやドリルなどは、点数ばかりにこだわらなく、子どもたちが間違った問題が解けるようになり、繰り返しややり直しをする機会をつくりましょう。



## 豊かな心を育てよう

- **人の気持ちがかかる人間に育てよう。**  
子どもたちは、いろいろな人とかわる中で、他人の気持ちや思いを知り、人を大切にしようとする心が育ってきます。友だちだけでなく地域の人たちとふれ合う体験をさせましょう。
- **善悪の判断をつけさせ、よりよく生きる力を引き出しましょう。**  
行ってよいことと悪いことを理解させることは、豊かな心の基本となります。まず、大人がモデルとなりましょう。
- **読書を通して豊かな心を育てよう。**  
読書は、知識を豊富にするだけでなく、感性や情緒を豊かにすることにもつながります。  
小学生は月に8冊以上、中学生は月に4冊以上、本を読みましょう。

